

赤とんぼ の こみち

たつの市議会だより

TATSUNO CITY
たつの市

81号

令和3年

龍江山古墳群

2号墓

(弥生時代後期)

令和2年度各会計決算認定 2～3 P
9月定例会のあらまし 4～6 P
一般質問に6名の議員が登壇 7～9 P

委員会活動報告
主な議会の動き・市民意見交換会団体募集 10～11 P
12月定例会のお知らせ 12 P

令和2年度 各会計決算認定!

令和2年度の一般会計、特別会計、企業会計の各決算認定について、9月定例会の会期中に決算審査を行い、本会議において、全件を認定しました。

令和3年

9月 定例会

会期／
8月30日～9月30日 32日間

一般会計 決算

●歳入	489億 123万5千円
●歳出	472億8,073万2千円
差引額	16億2,050万3千円
実質収支黒字額	12億 28万3千円

たつの市では、予算決算特別委員会を設置し、
3つの分科会に分かれて決算を審査しています。

予算決算特別委員会

総務 生活

総務生活分科会

- 一般会計
- 土地取得造成事業特別会計
- 揖龍公平委員会事業特別会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 後期高齢者医療事業特別会計

福祉 文教

福祉文教分科会

- 一般会計
- 学校給食センター事業特別会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 介護保険事業特別会計
- 病院事業債管理事業

経済 建設

経済建設分科会

- 一般会計
- と畜場事業特別会計
- たつの市水道事業
- たつの市下水道事業
- たつの市国民宿舎事業

総務 生活

開催日

9月 2日
9月 8日

一般会計

Q 行政改革推進事業について、ワークショップを市民向けに実施しているが、どのような方が応募してこられたのか。また、『20年後のたつの市役所を考える』をテーマとして、どのようなアイデアが出されたのか。

A 市内に在住又は通勤・通学されている50歳未満の方を広報誌等で公募させていただき、24名が応募された。また、出されたアイデアとしては、例えば、『旧市町でそれぞれ行っていたイベントなどを統合してはどうか』や、『市街化調整区域が活用しづらいので見直しをしてはどうか』、『子育て関係の事業を拡充すべき』といった意見などがあつた。

Q 個人番号カード交付事業について、昨年に比べてかなりマイナンバーカードの交付が増えているが、交付が増えた理由及び普及率はどうか。また、今後の施策としてはどのような啓発を考えているのか。

A 交付が増えた直接の原因は、マイナンバーポイントの啓発効果であり、マイナンバーポイントが12月末まで延長されたことで、付加価値がついたと考える。普及率は、7月末の数値が約40%

であり、比較的交付率は進んでいると考える。また、今後の取組としては、出張申請を強化することや、保険証・運転免許証との一体化など、カード自体の利便性を広げる国の施策を見ながら、市としてもカードを使いやすくする方法を検討していきたい。



マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん

Q 広報広聴一般事務経費について、最近ではLINEによるAIを使った自動応答機能を取り扱う自治体も増えてきているが、本市のSNSの活用についてどのように考えているのか。

A インスタグラムに約1,000人、フェイスブックに約2,000人にフォローしていただいており、現時点では、ホームページ、インスタグラム、フェイスブックや広報誌を充実していきたいと考えている。



意見

特にワクチン接種については9割がウェブ申し込みであり、AIによる必要な情報を得られるような取組を考えていただきたい。

福祉文教

開催日

9月 3日
9月 9日

一般会計

Q 児童手当給付事業について、コロナによる市単独事業とのことだが、前年度と金額的に差異はないが、何が市単独事業になるのか。

A 現況届の提出に際して、窓口が密になることを避けるために、郵送での提出を促すこととした。そのため、返信用封筒作成に係る印刷製本費及び郵送料である。

Q インクルーシブ教育支援事業について、事業成果としてどのように感じているか。

A 隔たりのない教育を目指し、医療的ケアを必要とする児童に対しては、市民病院との委託契約の中で、看護師に定期的に訪問いただくなど、個人に応じたきめ細やかな支援の充実が図られている。

Q 図書館利用状況について、コロナ禍においての運営の状況、また、利用のイメージはどのように変化したか。

A 利用者数は、前年度比で約2万5千人の減となったが、一方で、インターネットを通じて電子書籍を貸し出す電子図書館事業においての登録者数は、約200人増加した。

学校給食センター事業特別会計

Q 公債費について、新たに給食センターを建設するにあたり、償還のピークを迎えるのはいつごろになるのか。

A 中央学校給食センターの償還については、令和2年度がピークであった。また、北学校給食センターが令和5年度に完成となるため、その償還は実質令和6年度から始まることになり、中央と同じ償還期間20年とした場合、令和9年度がピークになる。



北学校給食センター完成予想図

介護保険事業特別会計

Q 基金積立事業について、上限なく今後も積み立てていくのか。

A 準備基金は、介護給付費に不足が生じた場合にそれに充てるために取り崩すこととしており、積立額に上限はない。

経済建設

開催日

9月 7日
9月10日

一般会計

Q 産業振興センター管理事業について、いつぐらいまで産業振興センターを使用できるのか。

A 産業振興センターは、耐震化がされておらず現在のまま使うことは難しいため、この施設を核とし、どのような複合施設にしていくなか、プロジェクトチームを作り、総合的に考え検討しているところである。

Q 市営住宅管理及び修繕事業について、経済的に厳しく家賃の支払いが困難な入居者に対して、どのように対応しているのか。

A 新型コロナウイルスの影響など、状況により支払いが困難な方については、家賃の減免制度の利用や庁内の関係部署と連携を図りながら納付相談を実施し、できる限り納付いただくよう努めている。

Q 姫新線チャレンジ300万人乗車作戦事業について、利用者に乗りたいたいと思われる計画が大切だが、どのようなことを考えていくのか。

A 新型コロナウイルスの影響で計画どおり事業が行えていないが、今

後、沿線市町や県とも協働しながら斬新な計画、面白い計画を姫新線利用促進・活性化同盟会を通じてJRに要望するなどして進めていきたい。



姫新線

たつの市水道事業

Q 引当金の取崩しにより約145万円を不納欠損処理しているが、水道事業においてどのような処理になるのか。

A 不納欠損については、会計上、令和2年度であれば、平成27年度分の未納分を引き当てているが、引き続き私債権であり、時効の援用をしない限りは、その債権がなくなることはない。

たつの市国民宿舎事業

Q 国民宿舎赤とんぼ荘の運営については、一つの大きな会社が行うだけでなく、複数の経営者に運営していただくことは考えられないのか。

A 赤とんぼ荘については、現在、赤とんぼ荘利活用事業公募型プロポーザルの審査に入っており、グループで運営していただくという提案も受け入れる募集方法としている。

定例会でこのようなことが決まりました

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置や緊急事態宣言拡大の影響により、益々厳しくなる地域経済への回復の後押しとなる支援に係る経費、また、国・県補助事業の決定に伴う事業費の追加等に要する経費を中心に、一般会計で総額2億845万円の補正予算を可決しました。



補正予算を可決



令和3年度各会計別補正予算の内容

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	2億845万円	356億9,713万1千円
介護保険事業特別会計	1,446万1千円	70億3,419万2千円

補正予算の主な内容

【一般会計】

- 戸籍・住基一般事務経費 261万9千円
(コンビニエンスストア証明書交付及び証明書自動交付機の利用件数増加、並びに戸籍附票システムネットワーク化に伴う委託料の追加)
- 産地競争力強化総合対策事業 350万円
(県補助金の採択に伴う補助金の計上)
- たつのおもてなしキャンペーン事業 7,365万3千円
(観光資源の魅力発信のため、市独自の宿泊補助を行うための補助金等の計上)
- 動物園整備事業 4,500万円
(龍野動物園の適正な運営管理及び飼育環境を確保するため、園内を整備する工事費等の計上)
- 中学校机椅子更新事業 2,307万6千円
(GIGAスクール構想により導入したタブレット端末の利用環境の向上を図るため、新JIS規格の机椅子に更新するための備品購入費の追加)

定例会で 審議した案件

市長提出案件

同意案件	1 件	条例改正	1 件	補正予算	2 件
契約の締結	2 件	その他	5 件	決算認定	12 件

委員会提出

条例改正	1 件
意見書	1 件

戸籍・住基一般事務経費

Q 手数料収納事務委託について、コンビニ等に設置されている端末機による住民票等の行政証明書の発行利用件数が大幅に増加したとのことであるが、増えた理由をどのように分析しているのか。

A マイナンバーカードの取得率が約40%を超えたこと、もう一つは、本年4月から住民票等の行政証明書の手数料が、窓口交付だと300円のところ、コンビニ等の端末機による交付だと200円になったことによるものと考えます。

動物園整備事業

Q このたびの整備が終われば動物園に対する指摘を受けることはなくなるのか。

A 早急に行わなければならないものについて補正して実施するものであり、その他については、今後、専門家の意見を参考にしながら検討し、必要であれば新年度以降に予算要望していく。

中学校机椅子更新事業

Q GIGAスクール構想は、国が推進している事業だが、それに伴う付随部分に関して補助はないのか。

A このたびの補正は施設備品の整備になるため国庫補助はないが、校舎の整備等で備品を新調する場合などは、一部対象になる。



議員定数条例を 改正

来年4月に執行される一般選挙から、議員定数を現行の22名から20名に改正。

今期定例会初日に、「議員定数条例の一部を改正する条例」を全会一致で可決しました。議員定数の検討については、連合自治会からの要望も踏まえ、議会運営委員会、全員協議会において議論を重ね、積極的な議会改革を行うことを目的に取り組んできました。定数減となりますが、市民の皆様の声を市政に届け、施策に反映させることが議会の使命であり、引き続き、市議会の役割と責務を自覚し、市民の負託に的確に応えられるよう取り組みます。

人権擁護委員候補者 推薦に同意

法務大臣から委嘱されて、本市に設置されている人権擁護委員のうち、1名の任期が令和3年12月31日をもって満了となるため、引き続き推薦することに同意しました。

田口 三好 氏
(神岡町上横内)



兵庫県市町交通災害共済組合解散へ

令和3年度末をもって兵庫県市町交通災害共済組合が解散することに伴い、関係地方公共団体の議会の議決を経る必要があることから、「兵庫県市町交通災害共済組合の解散に関する協議について」ほか2件について、可決しました。

Q 設立基金を分配する金額にはどのような基準があるのか。

A 19市町で残額が8億2,700万円あり、その3割相当分を均等割で計算している。残りの7割分については、各市町の累積加入人員割で計算され、本市では、均等割が約1,300万円、累積加入人員割が約4,200万円の合計5,500万円となる。

兵庫縣市町交通災害共済組合規約の変更に関する協議について

Q 組合が解散した場合においては、佐用町がその事務を承継するとあるが、なぜ佐用町なのか。

A 現在、町村会がこの事務を兼ねており、当組合管理者及び県町村会会長が佐用町長である関係上、佐用町が引き受けられたものである。



財産の取得

新宮公民館の空調設備の老朽化及び新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として室内換気を強化するため、空調機を取得。



Q 故障した際の保証はどのようなのか。

A 仕様書の中で保証については、明記していない。通常、メーカー保証が1年ついており、1年間は取得先で対応することとし、それ以降は、修繕として随意契約又は指名競争入札で対応することになる。

意見書提出

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済に大きな影響が及び、地方財政は引き続き、財源不足が避けられない厳しい状況が予想されることから、財源確保のため、地方税制の充実確保を強く求め、内閣総理大臣ほか、国の関係機関へ意見書を提出しました。

【主な内容】

- ・ 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- ・ 令和3年度税制改正において土地に係る固定資産税について講じた、課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとすること。
- ・ 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

●令和3年第4回定例会 全員一致で可決等した議案

議案等の名称			議案の説明
市長提出議案	同意	人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて	5Pのとおり
	契約	工事請負契約について（日山住宅建替工事（第1期））	契約の相手方：立・龍野土木特別共同企業体 契約金額：5億7,640万円
		工事請負契約について（小宅小学校校舎増築工事）	契約の相手方：株式会社進藤組 契約金額：8億1,103万円
	条例	デジタル庁設置法及びデジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	左記の法令の施行により、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」、いわゆる「番号法」の一部が改正され、マイナンバー制度において、情報連携を行う情報提供ネットワークシステムを設置・管理するものが、「総務大臣」から「内閣総理大臣」に改められることに伴い、「番号法」の規定を引用する「たつの市個人情報保護条例」等において、所要の改正を行うもの
	その他	財産の取得について（小型動力ポンプ付積載車）	取得先：有限会社岡本ポンプ 取得金額：2,420万円
		財産の取得について（新宮公民館空調機）	取得先：上新電機株式会社 竜野イオン店 取得金額：1,118万7千円
		兵庫県市町交通災害共済組合の解散に関する協議について	5Pのとおり
		兵庫県市町交通災害共済組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	
		兵庫県市町交通災害共済組合規約の変更に関する協議について	
	補正予算	たつの市一般会計補正予算（第7号）	4Pのとおり
		たつの市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	
	令和2年度決算認定	たつの市学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算認定について	令和2年度各会計について、決算を認定（2・3Pに主な質疑を記載）
		たつの市土地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	
		たつの市揖龍公平委員会事業特別会計歳入歳出決算認定について	
		たつの市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	
		たつの市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	
		たつの市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	
		たつの市と畜場事業特別会計歳入歳出決算認定について	
		たつの市病院事業債管理事業特別会計歳入歳出決算認定について	
		たつの市水道事業決算認定について	
		たつの市下水道事業決算認定について	
		たつの市国民宿舎事業決算認定について	
委員会提出	条例	たつの市議会議員定数条例の一部を改正する条例制定について	5Pのとおり
	意見書	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	

●令和3年第4回定例会 賛否が分かれた議案等

議 席 番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
議 員 名		議 決 結 果	楠	船	堀	宗	肥	木	柏	野	松	赤	和	高	松	内	柳	桑	三	永	角	名	畑	横
議案の名称			明	引		實	塚	南	原	本	本	木	田	岸	下	匠	生	野	木	富	田	村	山	田
令和2年度 決 算 認 定	たつの市一般会計 歳入歳出決算認定について	認	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	

●議決結果欄の意味は次のとおり ☒ 認 認定 ●採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ☐ 賛成 ☒ 反対 ☐ 議長のため、表決には加わりません。

反対討論

人権教育を否定するわけではないが、差別解消のためにも、旧態前の同和行政から脱却し、差別の固定化につながらないよう事業の廃止を求め反対する。

Q&A

住みたいまちたつの実現するための
たつの市政の現状と未来への展望について

角田 勝 議員

MASARU TSUNODA



- 問** 未だ収束の気配を見せないコロナ禍について、引き続きどのような取り組みを考えておられるのか。
- 答** 3回目接種については、速やかに実施できるよう取り組んでいく。また、児童、園児への感染予防対策のためのPCR検査キット等も検討している。
- 問** これまで実施された行財政改革は。
- 答** 市民病院の地方独立行政法人化、下水道使用料の改定を実施した一方、公共施設の再編、赤とんぼ荘の営業休止等維持管理コストの削減に努めた。
- 問** 子育て施策の更なる充実について
- 答** 給食費無料化は、小学校、幼稚園・保育所・こども園までの拡充を、医療費の無料化は、高校生までの拡充を、財源を確保した上で実施する。

- 問** 教育環境設備の整備計画について
- 答** 来年度以後、未設置の図書室、技術室、家庭科室等の空調設備の設置を計画的に進める。
- 問** 高齢者施策の更なる充実について
- 答** 健康長寿化事業を積極的に推進する。
- 問** 仮称たつの版パラリンピックの開催について
- 答** 実現可能な方策を検討していく。
- 問** 御津地域への体育館等運動施設の整備について
- 答** 公共建築物再編実施計画に沿って検討していく。
- 問** 地域の特産品への支援について
- 答** 地域産品の付加価値を高める施策を展開する。
- 問** JR山陽本線の周辺整備及び新大橋の架橋について
- 答** 新駅の設置は、社会情勢の動向を見極めた上で検討したい。跨線橋の整備は、国、県へ要望していきたい。新大橋の計画は、市の活力を生む源であるという認識のもと検討していきたい。

Q&A

子育て支援・教育環境整備・定年延長について



三木 浩一 議員

KOICHI MIKI



- 子育て支援について**
- 問** 高校生の医療費の完全無料化と小学校・幼稚園・こども園の給食費無料化の今後の方向性を伺う。また、子育て応援センターの活動の現状と相談員の充実について伺う。
- 答** 高校生の医療費を全額助成するには6千万円が必要と試算しており、小学生及び就学前児童の給食費無料化には、2億5千万円が必要となるが、いずれの場合も財源の見通しが立てば段階的に実施する。
- 子育て応援センターの相談員の内3名が児童福祉司の資格を持ち、相談に対応している。また、解決が困難なケースは、外部の専門家に指導助言を受けている。
- 教育環境整備の充実について**
- 問** 特別支援学級の支援員の実態に合った拡充と老朽化校舎や

- 体育館の計画的な改築計画の策定と財源の確保について伺う。また、小中一貫教育の推進のための義務教育学校設置について伺う。
- 答** 支援を必要とする児童生徒が増加する現状から、加配の必要性は認識している。県等にも増員を働きかける。エレベーターは、今年4月の法改正で、2千㎡以上の新築・増築の際には設置が義務付けられた。今後の校舎の建替え、大規模改修時に設置していく。雨漏り対策として、御津中学校体育館は修繕に取り掛かっている。大規模な修繕が必要な施設については、屋上防水対策等に計画的に取り組む。大規模改築については、整備計画策定に向け検討している。なお、緊急性の高いものについては、随時補正予算などで早期対応に努めていきたい。小中一貫教育を効果的に進めるためには、小中一貫校が有効な形態であり、理想と考えられる。統合後の校舎建築も想定されるので、今後検討していきたい。
- その他の質問事項**
- 定年延長と再任用について

Q&A 東京オリ・パラリンピックから知るインクルーシブな共生社会



横田 勉 議員
TSUTOMU YOKOTA



障害者スポーツ推進事業について

問 提案していた障害者スポーツ推進事業が予算化されたが、今後どのような取り組みを山本市長は考えているのか。

答 パラリンピックにおいて選手が輝き、広く障害者スポーツへの関心も高まったと考える。本市においては、スポーツ推進委員が障害者スポーツ指導員資格を取得する際の助成金の交付や、「ボッチャ」など障害者スポーツ用具なども購入し、貸し出しも行っている。障害の有無に関わらず、お互いの気持ちを分かり合える社会づくりに努める。

学校統合推進事業について

問 夢ある新生新宮小学校づくりについて、具体的な進捗状況を聞く。

答 統合された学校においても地域コミュニティは大切である。

活性化を図るためにも地域の理解を得ながら、開かれた学校づくりを行う。具体的な進捗状況については、令和2年度、協議会を発足し、現在も継続して協議を重ねている。東栗栖・香島小学校においては、吸収合併のイメージをなくすため、校舎新築などの意見も出ている。統合時期や通学バスの通行ルートや停留所、運行については、統合協議会で決定する。

中止・休止となった生涯学習の講師謝金の一部補償を

問 生涯学習は、「ひとつくりへの挑戦」の一翼を担っている。突発的なコロナ禍で開催が中止・休止したことは十分承知をしているが、これまでも、また、これからも大切な人材を確保するために、一部補償はできないか。

答 生涯学習の機会を提供することは、充実した生活や社会教育活動の活性化に寄与するものであり、講師は必要不可欠である。しかし、謝礼は労働に対する対価であるため、中止・休止となった場合、支払うことは出来ない。

Q&A “空き家対策”と“市民の思いが反映できる体制を!”



松下信一郎 議員
SHINICHIRO MATSUSHITA



空き家対策について

平成29年12月に策定した空き家等対策計画が、今年最終年を迎えるに当たり、これまでの成果と今後について伺う。

問 平成27年度に空き家調査を実施して以降、数値はどのように変化したのか。

答 この調査で、市内では1,585件が空き家となっていることが判明した。今年度、空き家等対策計画の最終年度となっており、まだ集計中であるが、約500件が解消されている。その一方で、新たに空き家と判定される建築物が約1,200件加わり、市内全体で差し引き約700件が増加する見込みである。

問 今後どのような事業が必要と考えているのか。

答 コロナ禍において、都市部から地方への移住を考える方

が急増しており、対面での相談を避けたいという要望に応え、「オンライン移住相談推進事業」を開始した。また、空き家に居住するために、その改修費の一部を助成する空き家活用支援事業では、新たにU・J・ターンの世帯に対応した要件を追加し、県外から本市の空き家への移住にも対応していきたい。

行政施策と市民の意見反映について

問 事業の計画や推進は、市民の思いが反映できるような体制（仕組み）が整っているのか。

答 新年度の予算調製に当たっては、市民対話広場事業、各種審議会から出された課題、市民アンケート等広聴活動による市民要望、更には自治会要望、学校・PTAからの要望などを集約し、市長による予算ヒアリングを実施し、予算編成を行っている。特に、各地区連合自治会からの要望については、関係各課が自治会等と現地確認を行い、予算計上の取捨選択をしており、予算編成過程において、住民の皆さんに参加意識をもってもらった工夫を今後も続けていきたい。



楠 明廣 議員

AKIHIRO KUSUNOKI



問 辺地総合整備計画において、

運転免許証を返納した高齢者への交通施策及びスポーツ施設の拡充、レクリエーション施設の設置について検討しているのか。

答 免許返納者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう施策を研究していく。また、施設の拡充についても、多くの方が利用し易く、いきいきとスポーツを楽しむことができる運動公園となるよう努める。

問 県道44号相生穴栗線の道路改良に取り掛かるには、どの程度かかる予定なのか。

答 社会基盤整備プログラムに記載されているが、事業化には至っていない。防災面、救命医療等重要な幹線道路であるため、引き続き要望活動を行う。

問 山口晋平県議から提案のあった平野橋部分を緩やかなカーブにし、通行し易くするには、橋の架け替えは必要と考えるが。

答 河川改修計画や道路線形を見直すなど、様々な角度から調査研究していただくよう県に対し、要望の準備を行っている。

問 龍野新大橋西詰の北向きへの右折車線工事について

答 10月以降の県道の工事進捗状況に合わせ、区画線の引直しを行い、年度内に完了する。

問 旧龍野実高跡地への大学誘致について、前市長が発行した印刷物に記載されているようなやりとりがあったのか。

答 社会情勢の変化等を勘案し、今後の事業の展開は困難と判断されたものと推察され、信頼関係でやめるといった安易なものではないと考える。

その他の質問事項

- 災害時の避難指示及び災害シミュレーションについて
- 水難事故に係る河川敷の改修及び水難事故への啓発について
- インターネット取引を巡る消費者相談について
- コロナウイルス感染症への市独自の対策について
- 平成27年から質問している山陽自動車道龍野IC周辺の開発について



堀 譲 議員

YUZURU HORI



医療対応について

問 感染爆発が起こり、兵庫県も感染者数最多を更新してきた。医療の逼迫状況も深刻さを増し、自宅療養者が増えた。市内における「自宅療養者」の状況把握はできているのか。

答 感染者状況は兵庫県が把握しており、県内の自宅療養者数は2,712人で、市内状況は公表されていない。龍野健康福祉事務所に確認すると、県保健師が毎日健康観察を行い、状況に応じて、訪問診療など市内の医師会に要請しているとのことである。

問 市の保健師業務も過重負担となっていると聞けが、その対応はどうしているのか。

答 コロナ対応業務が増加しているが、対策チームを中心に、全職員で対応している。コロナ不安もあり、市民の相談ケースが増加し、時間確保が課題である。

学校園対応について

問 コロナウイルスの変異株、デルタ株は子どもへの感染を広げている。なお一層の感染防止対策が必要であるが、どのような対応を考えているか。

答 毎日の健康観察、マスクの着用、3密の回避などの徹底を継続していく。感染の広がりを早急に防ぐために、臨時休業の判断基準を策定し、学校園に周知している。

問 子どもたちは今も、コロナ不安を抱えている。心の健康への配慮と、可能な限りの行事の実施に努めてもらいたい。どう考えるか。

答 児童生徒の状況を的確に把握し、スクールカウンセラー等による相談体制を整え、心のケアを行うしていく。学校行事は、思い出に残る有意義な教育活動と認識している。感染状況を注視しながら、学校ごとに工夫し、実施に向けて検討していく。

その他の質問事項

- 各年齢層のワクチンの接種状況
- PCR検査体制

国・県への陳情活動

皮革排水処理対策特別委員会

7月27日（火）に本市の重要課題となっている皮革排水処理の問題解決を図るため、兵庫県庁において荒木副知事をはじめ、県幹部に「皮革排水処理経費に対する財政支援について」の陳情を行いました。

また、8月5日（木）には、総務省、経済産業省、国土交通省の各担当幹部に対して、「皮革排水処理経費に対する財政支援について」「皮革産業振興施策の拡充について」「前処理場の改築等に係る補助金の財源確保について」の国陳情を行いました。

委員会 活動報告 report



総務省にて



経済産業省にて

主な議会の動き

10月6日（水） 福祉文教常任委員会所管事務調査 議会広報調査特別委員会 総務生活常任委員会所管事務調査	30日（木） 第4回定例会（第4日） 会派代表者会議	28日（火） 予算決算特別委員会全体会 全員協議会	17日（金） 第4回定例会（第3日・一般質問） 全員協議会	16日（木） 第4回定例会（第2日・一般質問）	14日（火） 議会運営委員会	10日（金） 経済建設常任委員会・分科会	9日（木） 福祉文教常任委員会・分科会	8日（水） 総務生活常任委員会・分科会	7日（火） 経済建設分科会	3日（金） 福祉文教常任委員会・分科会	2日（木） 総務生活常任委員会・分科会	9月2日（木） 総務生活常任委員会・分科会	8月3日（火） 経済建設常任委員会所管事務調査	5日（木） 皮革排水処理対策特別委員会国陳情	23日（月） 議会運営委員会	30日（月） 第4回定例会（第1日） 予算決算特別委員会全体会	7月27日（火） 皮革排水処理対策特別委員会県陳情
---	---	--	--	--	-------------------------------------	---	--	--	------------------------------------	--	--	--	--	---	-------------------------------------	--	--



所管事務調査

委員会では、所管する事務について調査を行い、その成果を本会議から付託された議案等の審査に活かしています。

総務生活常任委員会

実施日：令和3年7月12日(月)

調査事項：地区防災向上支援事業について
災害対策室の視察



《主な質疑内容》

Q 地域防災力向上支援事業について、今年度の地区防災計画の策定に係る研修会の実施については、5自治会を予定しているが、市内には212の自治会がある。年間5自治会の予定では少ないのではないかと。

A 市では、地区防災計画作成マニュアルを作成し、ホームページに掲載するとともに出前講座などで周知しているが、実際に計画を作成することは難しい。よって、新規事業として、地域防災力向上支援事業を実施し、専門の大学教授を講師として招き、計画の作成手順等について研修を通して学んでいただく。要望等がさらにあれば、次年度以降、増やしていき、最終的には全ての自主防災組織で地区防災計画を作っただけだと考える。

経済建設常任委員会

実施日：令和3年8月3日(火)

調査事項：農地に係る諸制度及び市街化調整区域における土地利用について



《主な質疑内容》

Q 市街化調整区域で建築する方法は、既存宅地制度がなくなり、今は地縁者住宅の制度があるが、違いは何か。

A 既存宅地制度は、昔あった制度で、現在は廃止されている。地縁者住宅の制度は、県の条例に基づく制度で10年以上周辺の市街化調整区域に住んだことがあることを条件として建築が認められている。

Q たつの市に帰ってきたい人であっても、厳しい規制によって、家を建てるのが困難であるが、今の人口減少・少子化の時代にはあっていないのではないかと。

A 都市計画制度は、無秩序な乱開発の防止を目的として規制する制度で、自分の土地だから何を建ててもいいわけではない。市街化調整区域の規制緩和については、適宜県に働きかけていく。

市民意見交換会の実施希望団体を募集します！

市政やまちづくりに対する率直な意見を直接市民からお聞きし、議会として市政への政策提言等に反映させるため、総務生活常任委員会、福祉文教常任委員会、経済建設常任委員会の3常任委員会では、市民意見交換会の実施希望団体を募集しています。

市内の各種団体で、市政に関することで意見交換を希望される場合は、議会事務局までお問合せください。

議会事務局 TEL. 0791(64) 3177





今号の「こみち」 養久山遊歩道（揖保川町養久）

養久山遊歩道の先にある養久山古墳墓群は、弥生時代から古墳時代初頭にかかる墳丘墓や古墳が40数基確認されています。1号墳は養久山古墳墓群の中で唯一の前方後円墳で、四獣鏡や鉄剣、ガラス玉などが出土しており、1984年（昭59）には県指定史跡となっています。

*撮影者

T. N. さん（揖保川町）

養久山遊歩道には3つのルートがあり、ルートごとに様々な景色を楽しむことができます。揖保川の街並みや、天気の良い日には展望広場から瀬戸内海を望むことも。緑豊かな自然の中、遊歩道を歩いて四季折々の景色をお楽しみください。



12月定例会のお知らせ（予定）

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0791 (64) 3177

定例会の開催日程及び内容は次のとおりです。お気軽に傍聴にお越しください。

日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30	12/1	2	3	4
		定例会第1日 全体会				
5	6	7	8	9	10	11
		総務生活 常任委員会 ・分科会	福祉文教 常任委員会 ・分科会	経済建設 常任委員会 ・分科会		
12	13	14	15	16	17	18
				定例会第2日 （一般質問）	定例会第3日 （一般質問）	
19	20	21	22	23	24	25
		全体会		定例会第4日		

（注）全体会…予算決算特別委員会全体会 分科会…予算決算特別委員会分科会

『こみち』写真大募集！

市民の皆さまのお気に入りの「たつの市のこみち」写真を募集中！採用されれば、弊紙の表紙写真になります。

こみち写真に「#（ハッシュタグ）赤とんぼのこみち」を付けて、Instagram、ツイッターに投稿してください。

《条件》

- ・たつの市内のこみちを写したもの
 - ・縦長写真
 - ・300万画素数以上
 - ・人物の場合は個人が特定できないもの
- 詳しくは、議会事務局まで。

あなたのご意見を お聞かせください!!

議会広報調査特別委員会では、見やすくわかりやすい紙面づくりに取り組んでいます。

市民の皆さまにご意見をお聞かせいただき、今後の議会だよりの編集に反映したいと考えています。ご意見は議会事務局までお寄せください。

議会事務局

TEL 0791 (64) 3177

FAX 0791 (63) 2594



たつの市イメージキャラクター「赤とんぼくんあかねちゃん」

パソコンやスマホ・タブレットで録画映像を見よう!!

市議会では、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくために、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。

たつの市議会 検索

スマホ・タブレットはこちらから →



議会だよりからQRコードで閲覧できるようになりました。



議会広報調査特別委員会

委員長	柏原 要
副委員長	肥塚 康子
委員	堀 譲
委員	宗 雅典
委員	松本 良三
委員	和田 美奈
委員	嘉洋

さて、今期定例会で来年4月の市議会選挙から議員定数が2名減になることが決まりました。人数は減りますが、市民の皆様から選ばれた代表者として、市民の皆様が「住んで良かった」と思えるたつの市の実現に向けて、今後とも努力・精進していくとともに、当委員会と致しましても、より一層分かりやすい紙面作りに努めてまいります。

ワクチン接種の加速と緊急事態宣言の効果などから新型コロナウイルスの新規感染者数も減少しています。が、まだ収束には至っていない中、感染予防に気をつけながら低迷している経済を支援し、社会活動を正常化させていく必要性を感じます。10月から実施されている「たつのおもてなしキャンペーン」を利用して明日への活力を充電してはいかがでしょうか。



デスクメモ